

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本部：〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町1番10号 住友精密工業(株)本社内

TEL. 06-6489-5861 FAX. 06-6489-5905

第2回 ADS 国際標準化推進委員会の開催

ADS 国際標準化委員会は、水圧技術の国際規格案を作り ISO(国際標準化機関) に提案し、国際規格とするために 2015 年に設立し今年度で5年目に至っている。会議は5大学、6企業の連携が進められ、今年度は、平成31年度 省エネルギー等に関する国際標準の獲得・普及促進事業 再委託費(省エネルギー等国際標準開発(国際標準分野))として、経済産業省・野村総合研究所からの委託を受けて活動を行っている。

第一回 ADS 国際標準化委員会は6月11日に、第二回は8月19日に、いずれも機械振興会館会議室にて開催された。池尾茂委員長(上智大学名誉教授)の開会のあいさつの後、藤原総括(専務



講演する柳田教授

主要目次

ISSN. 1345-2371

ADS 国際標準化推進委員会 1	中小企業関連事業 4
委員会開催・活動状況	今後の主要行事予定 4
標準化事業/ISO 対策事業 2	
標準化事業/規格事業 2	
技術調査事業 4	統計資料 7

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

理事) から、第一回では委員会の継続にあたっての活動方針、第二回では今後の ISO 提案に向けての具体的指針についてそれぞれ話があり、その後、会議が進められた。

現在は、昨年 10 月末に NP (New Proposal) として提案した「水圧ポンプの試験方法」WD(Working Draft) が、ISO/TC131/SC8/WG14 (新設) で議論されている。前回 5 月に開催されたパリ会議では、トルコ、中国から複数のコメントが提出され、次回のミラノ会議 (10 月 15 日) でこれらについて議論されることになっている。冒頭の写真は、WG14 の議長を務めた豊橋技科大学の柳田秀記教授により第一回委員会に行われたパリ会議報告と、今後の会議日程の説明状況である。

第二回 ADS 国際標準化委員会では、水圧システム分科会 (主査大林義博氏 (KYB)) にて検討してまとめた「水圧ポンプの試験方法」に対するコメントの回答案を諮り了承されたことから、これをミラノ会議にかけることとなった。



委員会風景

また、水圧技術に関する用語とその定義を今後 ISO に新提案していくことが予定されており、その提出方法について検討を行ったところ、次回ミラノ会議にて、水圧用語の定義の必要性、重要性について講演し、その様子を見て、今年度正式に WD として ISO に提案することが決まった。

ISO 関連の議題に引き続いて、大学と企業がテーマを決めて共同で実験している WG の進捗状況が大学側から発表され、意見交換を行った。発表した大学は、横浜国立大学、豊橋技術科学大学、信州大学、神奈川大学、足利大学である。本年二回の委員会には、委託元の野村総合研究所からもオブザーバでご担当が出席された。

なお、水圧システム分科会は、JIS 原案作成委員会の下部機関として JFPA 内に設置されている標準化委員会下の規格部会にある 17 の分科会に、

本年 4 月に新たに設置された分科会である。ADS 国際標準化委員会に所属する企業側委員が中心となって、これまでに 4 回の会合を開催している。

~~~~~  
標準化事業/ISO 対策事業  
~~~~~

* ISO の動き

発行された ISO 規格
(TC131)

ISO/TR 10946:2019, Hydraulic fluid power -- Gas-loaded accumulators with separator -- Selection of preferred hydraulic ports

ISO 21018-4:2019, Hydraulic fluid power -- Monitoring the level of particulate contamination in the fluid -- Part 4: Use of the light extinction technique

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS)
(TC131)

ISO/FDIS 10763, Hydraulic fluid power -- Plain-end, seamless and welded precision steel tubes -- Dimensions and nominal working pressures

~~~~~  
標準化事業/規格事業  
~~~~~

空気圧コンタミ分科会

日 時 8 月 2 日 (金) 13 : 00 ~ 15 : 00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 田中主査以下 5 名

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、竹内委員 (オリオン機械) から三井委員に、榊田委員 (コガネイ) から藤原委員に交代された。

前回議事録の確認後、ポケットブック編集委員会の報告があり、当分科会で担当する範囲の改訂作業の進め方について討議した。

次いで、6 月に開催された技術標準化委員会の報告があり、今年度の活動計画が承認された旨、報告があった。

次いで、JIS B 8392-2 (対応国際規格 : ISO 8573-2) の改正について、ISO 改訂内容の確認し、具体的な改正作業の進め方について討議した。

次回開催 : 2020 年 2 月 7 日、機械振興会館

水圧システム分科会 (第 3 回)

開催日 8月2日(金)
場 所 機械振興会館 311号室
出席者 大林主査以下6名
事務局 宮川、大橋
議 事

1. ポンプ試験方法のコメント反映結果と検討
主査から、事前配布資料に基づき、ISO パリ会議でのコメント対応の経緯と内容を説明した。ISO 規格審議案としての記載方法などを検討した結果、第2回 ADS 国際標準化推進委員会までに最終修正を行なうこととなった。また、ISO ミラノ会議への提出日程を確認した。

2. 用語・定義規格案の追加提案集約と検討
事前に各委員から提案された用語案とその集約結果を確認した。続いて、**昨年作成済みの「ISO_Draft_of_Water-hydraulics-1_180501」への反映結果を確認後、改めて水圧システム全体の定義を基とした用語という観点から見直しを図ることとなった。**

ISO ミラノ会議にて、第2弾としての用語提案に関する簡単なプレゼンをすることになった。

3. 次回(第4回)

8月19日(月) 13:15～、機振会館 B3-6

J I S 原案作成本委員会

日 時 8月7日(水) 13:00～16:30
場 所 機械振興会館 6-62 会議室
出席者 香川委員長以下9名
事務局 前畑
議 事

香川委員長(東京工業大学名誉教授)開会挨拶、委員自己紹介の後、①JIS B 8372-1(空気圧-空気圧用減圧弁及びフィルタ付減圧弁-第1部:供給者の文書に表示する主要特性及び製品表示要求事項)【調質機器分科会】、②JIS B 8372-2(空気圧-空気圧用減圧弁及びフィルタ付減圧弁-第2部:供給者の文書に表示する主要特性の試験方法)【調質機器分科会】及び③JIS B 8372-3(空気圧-空気圧用減圧弁及びフィルタ付減圧弁-第3部:減圧弁の流量特性の代替試験方法)【流量測定分科会】の計3件のJIS原案について審議を行った。審議の結果、技術的に問題となる事項は特になく、各委員からの指摘事項について修正した後、日本規格協会へ提出することとした。

水圧システム分科会(第4回)

開催日 8月19日(月)
場 所 機械振興会館 311号室
出席者 大林主査以下5名
事務局 宮川、大橋
議 事

1. ポンプ試験方法のコメント反映結果まとめ
主査から、画像資料によりコメント対応の最新案が紹介された。審議の結果、トルコ及び中国のコメントに対して同意した項目に限定して修正WDを作成し、早期に1stCDに進めることとした。ミラノ会議での審議用修正WDは8/E～9/Fを目途に提出する。

2. 用語・定義規格案の追加提案検討
大林主査から、その後の追加検討状況が報告され、水圧システム全体の定義及びシステム構成図に関する水圧固有の用語を改めて検討することとなった。また、ミラノ会議で行う用語・定義NPのプレゼン紹介があり、会議での反応により提案日程などを決めることとした。

これらの内容を、当分科会の直後に開催される第2回 ADS 国際標準化推進委員会にて報告する。

3. 次回(第5回):別途調整する

空気圧エアドライヤ分科会

日 時 8月23日(金) 13:30～16:30
場 所 機械振興会館 6-63 会議室
出席者 花澤主査以下4名
事務局 前畑
議 事

前回議事録の確認後、6月に開催された技術標準化委員会の報告があり、今年度の活動計画が承認された旨、報告があった。

次いで、ポケットブック改訂について、当分科会の担当部分について改正案を審議した。審議中に指摘された事項を修正の上、編集委員会に提出することとした。

次回開催:2020年2月7日、機械振興会館

空気圧システム分科会

日 時 8月27日(火) 13:00～16:00
場 所 機械振興会館 6-63 会議室
出席者 増尾主査以下6名
事務局 前畑
議 事

委員の交代があり、門間委員(コガネイ)から寺木委員に交代された。

前回の議事録の確認後、JIS B 0125-3(対応国際規格:ISO 1219-3)の制定について審議した。特にISO規格の中の”Symbol module”の適切な和訳等について討議した。

次いで、ポケットブック編集委員会(6/6)の報告がなされ、当分科会での担当部分について改訂作業を実施した。特に、空気圧図記号に関しては、JISの記述の仕方に合わせる方向で修正することとした。

次いで、JFPS 2011（空気圧図記号の実用指針）について、改正作業の進め方を討議した。
次回開催：11月8日、機械振興会館

空気圧流量測定分科会

日時 8月30日（金）13:00～16:00
場所 機械振興会館 6-64 会議室
出席者 妹尾主査以下5名
事務局 前畑
議事

前回議事録の確認後、本年10月に開催されるISOミラノ会議のアジェンダについて確認し情報共有した。SC5/WG3会議が開催予定だが、日本からは特に参加予定なしとのこと。

次いで、6月に開催された技術標準化委員会の報告があり、今年度の活動計画が承認された旨、報告があった。

次いで、今月（8/7）開催されたJIS原案作成本委員会の報告があり、JIS B8372-3（空気圧-空気圧用減圧弁及びフィルタ付減圧弁-第3部：減圧弁の流量特性の代替試験方法）の改正について指摘事項の内容を確認し、修正作業を行った。本修正原案にて日本規格協会に提出することとした。

次いで、ポケットブック編集委員会に関して、当分科会の担当部分の審議を行った。
次回開催：11月7日、機械振興会館

~~~~~  
技術調査事業  
~~~~~

油圧ポケットブック編集委員会

日時 8月6日（火）13:30～16:30
場所 機械振興会館 6-64 会議室
出席者 北川委員長以下8名
事務局 前畑、大橋
議事

最初に、今回審議範囲の第7章、第8章及び第9章について、担当委員より改正検討結果の説明がなされ、各委員により審議された。特に、使用されないであろうと思われる計算図表を残すか否か、計算式群の記号と単位の整合性の再確認、及び作動油清浄度について討議した。

次いで、次回以降の審議範囲と日程について討議した。
次回開催：10月1日、機械振興会館

ADS国際標準化推進委員会（第2回）
開催日 8月19日（月）

場所 機械振興会館 B3-6 会議室
出席者 池尾委員長以下15名
事務局 宮川、前畑、大野、大橋
議事

池尾委員長の開会挨拶の後、議事に移った。

1. ADS国際標準化推進と今後のISO提案に向けて

藤原専務から、10月のISOミラノ会議における①水圧システム分科会で検討中のポンプWDのコメント対応、②次の提案としての用語・定義のプレゼン、の二つのテーマの成果が来年度の推進委員会継続に向けての重要な位置づけとなる旨の説明があった。また、大学側WGに対し②に続く次のISO規格提案への協力が要請された。

2. 2019年度国際標準化推進・大日程計画

配布資料に基づき、事務局から本年度大日程計画の実績と予定の更新内容が説明された。

3. ISO-TC131/SC8 WG14 ポンプWG修正検討

水圧システム分科会の大林主査より、ポンプWDのコメントに対する回答案の説明と、用語・定義のNP案検討状況が説明された。

4. 2019年度WG-A～E実施計画

配布資料に基づき、出席4大学の先生及び学生から本年度の実施内容及び日程が発表され、質疑応答を行った。

次回開催：
第3回委員会を11月M目途に別途調整する。

技術委員会空気圧部会第562回特許分科会

日時 8月23日（金）
場所 名古屋国際センター
5階 第6会議室
出席者 細田幹事以下4名
事務局 吉田
議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。2件についてはウォッチングを継続することとした。1件については鑑定書案文が提出された。3件については引き続き調査を行うこととした。

次回開催：9月13日（金）機械振興会館 6-61

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

☆10月11日（金）西日本支部総会
第87回理事会

（場所）都ホテル尼崎

☆10月12日（土）西日本懇親ゴルフ会

(場 所) マスターズゴルフ倶楽部
☆12月20日(金) 第31回政策委員会
(場 所) JFPA 会議室

*2020年

☆1月15日(水) 年始会・第88回理事会
(場 所) 東京プリンスホテル(芝公園)
☆3月30日(月) 第32回政策委員会
(場 所) JFPA 会議室

☆4月17日(金) 第89回理事会
(場 所) ザ・プリンスさくらタワー
(高輪)

☆5月21日(木) 第21回定時総会
(場 所) 東京プリンスホテル(芝公園)

☆5月22日(金) 第59回JFPA ゴルフ懇親会
(場 所) 未定

~~~~~  
8月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)  
~~~~~

(標準化事業/規格事業)
空圧コンタミ分科会
開催日 8月2日(金)
出席者
主 査 田中崇行(SMC)
委 員 大嶽康行(CKD)
" 佐々木政彰(アズビルTACO)
" 三井康夫(オリオン機械)
" 藤原輝彦(コガネイ)

水圧システム分科会(第3回)2019
開催日 8月2日(金)
出席者
主 査 大林義博(KYB)
委 員 細井浩平(堀内機械)
" 井口 務(廣瀬バルブ工業)
" 田邊康伸(廣瀬バルブ工業)
" 松村悠太(阪上製作所)
オブザーバー 大野淳一(JFPA)

JIS原案作成本委員会
開催日 8月7日(水)
出席者
委員長 香川利春(東工大名誉教授)
委 員 北川能(東工大名誉教授)
" 渡邊康博(日本規格協会)
" 菊地治彦(東芝機械)

" 中野喜之(パナソニック)
" 國崎雄嗣(CKD)
" 三村岳(SMC)
" 妹尾満(SMC)
" 斉藤悠(コガネイ)

水圧システム分科会(第4回)2019
開催日 8月19日(月)
出席者
主 査 大林義博(KYB)
委 員 細井浩平(堀内機械)
" 井口 務(廣瀬バルブ工業)
" 松村悠太(阪上製作所)
オブザーバー 大野淳一(JFPA)

空気圧エアドライヤ分科会
開催日 8月23日(金)
出席者
主 査 花澤一吉(CKD)
委 員 那須一文(SMC)
" 竹内則久(オリオン機械)
" 小山壽士(日本精器)

空気圧システム分科会
開催日 8月27日(火)
出席者
主 査 増尾秀三(CKD)
委 員 張本護平(SMC)
" 阪本晴康(TAIYO)
" 佐々木政彰(アズビルTACO)
" 寺木功一(コガネイ)
" 鈴木一成(妙徳)

空気圧流量測定分科会
開催日 8月30日(金)
出席者
主 査 妹尾満(SMC)
委 員 佐々木政彰(アズビルTACO)
" 斉藤悠(コガネイ)
" 香川利春(東京工業大学)
" 高沢清継(日本ピスコ)

(技術調査事業)
油圧ポケットブック編集委員会
開催日 8月6日(火)
出席者
委員長 北川能(東工大名誉教授)
主 査 渋谷文昭(東京計器)
委 員 満嶋弘二(KYB)
" 山本裕(ボッシュ・レックスロス)

- // 渡部文雄（日本シリンダ共同事業）
- // 高野一治（油研工業）
- // 難波竹己（日本ボール）

・標準化（委）空気圧流量測定分科会

ADS 国際標準化推進委員会（第2回）

開催日 8月19日（月）

出席者

- 委員長 池尾 茂（上智大学）
- 委員 桜井康雄（足利大学）
- // 柳田秀記（豊橋技術科学大学）
- // 鈴木健児（神奈川大学）
- // 大林義博（KYB）
- // 松村悠太（阪上製作所）
- // 井口 務（廣瀬バルブ工業）
- // 細井耕平（堀内機械）

オブザーバー 水之浦啓介（野村総合研究所）

- 学生 大塚怜汰（横浜国立大学）
- // 錦戸将也（横浜国立大学）
- // 渡辺あかり（信州大学）
- // 武井裕紀（信州大学）

技術委員会空気圧部会第562回特許分科会

開催日 8月23日（金）

出席者

- 幹事 細田一也（CKD）
- 委員 井野雅康（SMC）
- // 河野喜之（甲南電機）
- // 今野英俊（コガネイ）

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<8月>

- 2日（金）
 - ・標準化（委）空気圧コンタミ分科会
 - ・標準化（委）水圧システム分科会
- 6日（火）
 - ・技術（委）油圧ポケットブック編集委員会
- 7日（水）
 - ・標準化（委）J I S原案作成本委員会
- 19日（月）
 - ・標準化（委）水圧システム分科会
 - ・ADS 国際標準化推進委員会
- 23日（金）
 - ・標準化（委）空気圧エアドライヤ分科会
 - ・技術（委）空気圧部会第562回特許分科会
- 27日（火）
 - ・標準化（委）空気圧システム分科会
- 30日（金）

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
